

令和元年度第1回学校運営協議会報告（豊似小）

前回の会議で承認された教育課程を効果的に実施していくための学校経営計画（資料①）と具体的な取組事項（資料②）が、校長先生から示され、承認されました。

また、授業や行事をより充実させるために、下記の支援要望も示されています。協力できる方や適任者を知っている方は連絡をお願いします。

その後の熟議では、前回交流した「地域・家庭における方策」について更に検討を加え、学校運営協議会としての取組を具体化していくことを確認しました。（資料③）

学校から支援要望のあった放課後の居場所づくりや見守り活動については「熟議」の中でも「地域・家庭における方策」の一つとして挙げられており、今後、学校運営協議会としてその実現を目指し検討を進めることになりました。

広尾っ子応援団・地域等への支援要望

学年・分掌	教科・領域	時期	支援を受けたい内容
全学年 指導部	体育科	2月	スキー学習の指導者としてお願いしたい。
学校	放課後	令和2年度	子どもの居場所をつくっていただきたい。

連絡先：豊似小学校CS担当（01558-5-2144）

広尾町教育委員会社会教育課CSコーディネーター（01558-2-0181）

※ 豊似小では以前から生活科や総合的な学習の時間などにおいて、地域の方や施設等の協力を得て教育活動を行っており、それらに関する資料提供がありました。

（例）

町立図書館、広尾町給食センター、帯広動物園、漁協卸売市場・冷凍工場、広尾消防署、フクハラるる店、酪農女性グループ「豊栄会」、帯広税務署、広尾警察署、道消費者協会、帯広美術館、広尾町地域包括支援センター、大庭ひとみさん、読み聞かせボランティア「アトリの会」、ますやパン、交通安全防犯協会、広尾町役場住民課、木口商会

会議次第

1. 委嘱状手交
2. 開会挨拶 会長
3. 議事「豊似小学校の学校経営計画」
4. 説明「支援要望について」
5. 熟議「地域・家庭における方策」
6. 閉会挨拶 副会長

.....

新たに委員に委嘱された方

杉山徹委員、野田淳委員、杉山明美委員

重点目標を達成するための学校経営計画

学校教育目標

校訓 「強く、正しく、豊かに」
 教育目標 心と体をきたえる子(意・体) すすんで学ぶ子(知) 思いやりのある子(情)

今年度の重点目標

心豊かでたくましく、主体的に考え、積極的に行動できる子どもを育てる

○視点1 ～ 感謝の心で、夢や目標実現に向けて努力する

- ・ 道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する
- ・ 「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を育成する
- ・ 係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う
- ・ 各種行事で、児童が心を一つに取り組めるよう意図的に設定する

○視点2 ～ 主体的に学び、確かな学力を身に付ける

- ・ 重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する
- ・ 学習規律の徹底と、分かる授業づくりの実践交流を行う
- ・ 個に応じた指導を積極的に取り入れる
- ・ 宿題、自学など家庭学習の内容を充実させる

○視点3 ～ 積極的に挑戦し、生きる力を身に付ける

- ・ 運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める
- ・ 体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける
- ・ 学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する
- ・ 各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する

○視点4 ～ 地域を大切にする態度の育成

- ・ 地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める
- ・ 地域の教育力を活用した学習や体験学習を推進する。
- ・ ボランティアと交流する中で地域の良さを理解させる
- ・ 各行事を通し、地域の良さや特色に誇りを持てる取組をする

家庭・保護者



学校・教職員



地域・住民

コミュニティ・スクールの推進

具体的な取組（実践）事項

視 点	取組・実践等	担 当
1 感謝の心で、 夢や目標実現 に向けて努力 する	・ 道徳教育全体計画の重点に思いやりと感謝を配置する	教務部
	・ 「特別の教科道徳」の授業で、思いやり、感謝の心を考えさせる	担任 道徳推進教師
	・ 係活動や当番で、仲間との助け合いながら活動する態度を養う	担任、指導部
	・ 各種行事で、児童が心を一つに取り組み内容を意図的に設定する	担任、各分掌
2 地域を大切に する態度の育 成	・ 地域の自然、産業、人材等を活用した教育課程の編成に努める	教務部
	・ 地域の教育力を活用したふるさと学習や体験学習を推進する	担任 CS担当
	・ 地域教材の収集に努める	CS担当
	・ 校内に「ふるさとコーナー」を設け、地域にかかわる資料を掲示する	教務部 CS担当
3 主体的に学ぶ 態度の育成	・ 重点教科、教材にかかわる授業時数を確実に確保する	教務部
	・ 学習規律を徹底し、分かる授業づくりの実践交流を行う	担任、教務部
	・ 個に応じた指導（TT、少人数、補習等）を積極的に取り入れる	担任、教務部、 研修部
	・ 宿題、自学学習、家読などによる家庭学習の内容を充実する	担任、教務部
4 粘り強く行動 する態度の育 成	・ 運動量を十分確保した体育科授業の展開に努める	担任、保体部
	・ 体育館や校庭での遊びを奨励し体力づくりに結び付ける	担任、保体部
	・ 学級会、児童会活動での児童の活動の場を意図的に設定する	担任、指導部
	・ 各行事をみんなで作り上げる計画、体制づくりを工夫する	担任、各分掌

学校運営協議会として具体化を検討する事項

1. 登校・下校時の子どもたちへの声掛け
2. 放課後の居場所（学校を開放、そこで様々な体験をできるようにする。）
3. 学校農園を活用して、地域で収穫祭
4. ボランティアの人に協力してもらって自然体験活動
5. 広尾小との交流の工夫



(熟議の結果)